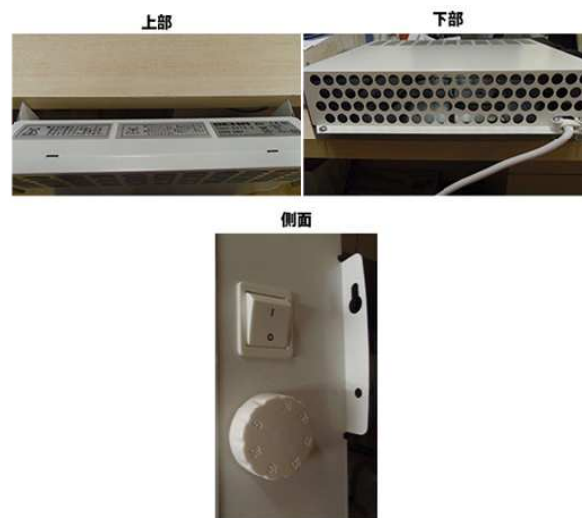


脱衣所・トイレ・洗面専用暖房機

冬でもあったか！ペーハ社のパネルヒーター

トイレ・洗面所など寒い場所を自然対流でお部屋全体を暖めるため、ヒートショック対策としてご利用いただけます。シンプルでスタイリッシュなデザインとなっており、場所をとらない省スペース設計です。洗練されたデザインで意匠登録取得済です。



【ペーハ社の概要】

ペーハ社は1917年にノルウェーのポルツグランでエレクトリックヒーターと調理器の製造会社として設立された、電気機器においてノルウェーでも最も古く最も伝統のある会社です。設立より同じ家族経営によりオペレーションが保たれ、会社の製作グループは設立以来変わらないスピリットで電気調理器とヒーターを作り続けています。この専門的技術と経験によって、ペーハ社は常に最新のテクノロジーを開発し、プロダクションのメソッドを改善し続けています。

都心の電車ってどうして雪に弱いんだろう…

東京に雪が降ると電車は止まってしまったり、遅れてしまったりと大変なことになってしまう…。でも雪の多い地方ではどうなのか？東京みたいにすぐに止まったり遅れたりしていたら大変だろうな…。調べてみました！！

寒冷地の鉄道というのは路線や車両に雪対策の設備が備わっています。車両のモーター付近には凍り付かないように暖められるような設備、車両先頭部には雪が床下の機器部分に入ってきたり車両が積もった雪に乗り上げないようにスノーブローという線路上の障害物を退けるために設置された物とは違うタイプの排障機が設置されています。

また路線設備についても、ポイントやレールが凍り付かないように常時水がかかるようになっている設備などが取り付けられています。ポイント部には、レールが閉じたり開いたりする部分がありますが、この部分に雪が詰まると、ポイントが切り替えられなくなってしまいます。雪国の鉄道では、水を掛けたり、熱を与えてこの部分に雪がつかまらないようになっています。備えのないところでは、係員がポイントの下に昔懐かしいカンテラで火を付けたりして対処しています。

このような設備がないため、都心の鉄道はすぐに止まってしまうわけです。

だそうです。スッキリしました！

やめて～花粉症～(>_<)

各地で実際に花粉が観測されるなど、いよいよ本格的な花粉シーズンの到来です。ヒーツ！花粉症とは、スギやヒノキなどの植物の花粉が原因となって、くしゃみ・鼻水などのアレルギー症状を起こす病気。本当かな？とも思いますが、花粉症対策を調べてみました。

ビックリするほど「鼻水」が止まる花粉症対策

鼻水をたった3秒で止める

- ①深く息を吸う。
- ②吐く息がなくなるまで、ゆっくりと息を吐く。
- ③鼻をつまむ。
- ④頭を上下にゆっくりと動かす。空を見て、地面を見るまで2秒くらいのスピードで。
- ⑤これをもう息が必要という、ぎりぎりのところまで続ける。
- ⑥鼻づまりが解消した、空気の通う鼻呼吸を楽しむ。

黙ってこれをやっているとな変な人と思われるので注意してください^^；

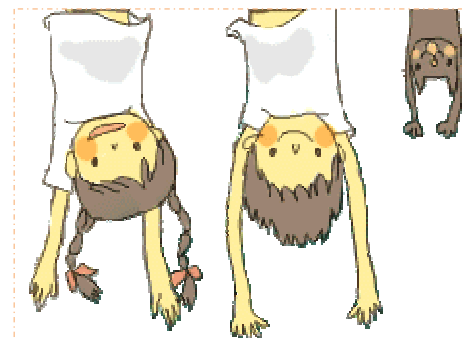
そこで人前でも鼻水を止める方法はこちら↓↓

下で口の上部を抑え付ける

- ①舌で口の上部を抑えつける
- ②舌を離して、今度は2本の指で両眉毛の間を抑えつける。
- ③ステップ1と2を鼻づまりが治るまで20回くらい続ける

これなら人前でもできそうだし、かなり効果あるみたいです。

酸素が欠乏していると自分をだますことで、脳が空気を通させようとして、血液の循環を減らして鼻腔を開いてくれるんだそうです。



暮らしを楽しく

シンク汚れには「ラップ」

ラップを適当な大きさに切ってクシュクシュと丸めます。これでクレンザーと共にシンクをくるくると優しくこすってみてください。ちょっとした錆もとれ、光沢がよみがえります！

トイレやキッチンの壁のシミ汚れには「セスキ炭酸ソーダ」

「セスキ炭酸ソーダ」というものはホームセンターをはじめ、100円ショップなどにも売っているので手軽に手に入ります。この「セスキ炭酸ソーダ」小さじ1を水500mlで溶かします。これでセスキ炭酸ソーダ水の完成です。使いやすいようにスプレー容器で作るといいです。壁のシミ汚れを落とすには、眼鏡クロスに「セスキ炭酸ソーダ水」を吹き付けて壁を拭くだけです。細かな繊維が壁の細かいところに入り込んで汚れを落としてくれます。



電話・FAX・メールにてお気軽に資料請求してください(^-^)

「パネルヒーター」
FAXの送付はお名前とご住所記入の上、このままFAXしてください。 お名前
ご住所



季節のお手入れ
・冬季に傷んだ箇所の点検を行ってください。